

フェズ・メクネス地域上水道整備計画【モロッコ】

施策所管局課 国別開発協力第三課
評価年月日 令和4年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	モロッコ王国
(2) 案件名	フェズ・メクネス地域上水道整備計画
(3) 目的・事業内容 (注) 閣議決定日、供与条件などを含む	モロッコ中北部の地方都市フェズ及びメクネスと周辺村落部へ給水するための上水道施設を整備することにより、同地域における上水の供給能力向上を図り、同地域の住民の生活環境改善、経済活動の活性化に寄与するもの。 案件の内容 ・土木工事、資機材調達（浄水場、送水管（約93km）整備） ・コンサルティングサービス ア 閣議決定日：平成23年7月29日 イ 供与限度額：174.4億円 ウ 金利：1.4%（コンサルティングサービスについては0.01%） エ 償還（据置）期間：25年（7年） オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初、モロッコでは降水量が少ない上、その8割以上が蒸発等で失われるため、水資源の確保・管理が同国における開発上の重要課題となっていた。この課題に対処すべく上水道の整備を進め、着実な改善を見せていたものの、人口増加や各戸給水の普及などに起因する水需要の増加に対応し、安定的な供給を実現するために、さらなる上水道施設整備への取り組みが必要となっていた。現在においても水資源の確保・管理は、モロッコ政府にとって重要課題であり、特に2021年は干ばつの影響で、降水量が平均降水量よりも64%低いことから、現在も本事業に関する社会的ニーズがある。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 事業開始後に、取水口の設計変更、送水管の一部区間の用地取得の難航、追加工事（浄水場への安定的な電力配給のための送電線・変電線の建設）の発生等により、当初想定より事業が遅延した。 取水口の設計変更により、取水口と浄水場の工事ロットの分割・調整等に時間を要したが、当該取水口の工事は2021年12月に完工している。送水管の一部区間の用地取得は、実施機関が地権者との協議を終え、当該部分の工事は2022年4月に完工している。その他の区間についても2020年7月に工事を終えている。浄水場は2021年12月に完工しており、送電線・変電線に関する追加工事は実施中であるものの、現時点で遅延要因は解消しており、順調に工事が進められている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれているほか、事業の進捗を妨げていた要因が解決していることから、支援を継続する。

3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・国際協力機構の案件検索 ・国際協力機構の事業事前評価表 ・その他国際協力機構から提出された資料
-------------------------------	--